

リーダーの素顔

日本人初のM&A（企業の合併・買収）アドバイザーや著名投資家として世界の金融市場に名をとどろかせた。だが、友人であるノーベル平和賞受賞者アウン・サン・スー・チー氏主導のミャンマー新政権を手助けするため、過去の栄光をかなぐり捨てて同国への投資に乗り出した。
（藤原章裕）

ミャンマー建国ファンドCEO 房広治さん(56)

房広治氏(ふさ・こうじ) 昭和34年8月10日生、六甲高校、早稲田大理工学部卒。英オックスフォード大留学中に投資銀行に就職し、M&Aアドバイザー日本人第1号に。欧大手投資銀の日本法人社長などを経て平成16年に独立。26年4月からミャンマー建国ファンド最高経営責任者(CEO)。56歳。兵庫県出身。

下宿の大家はスー・チー氏 人生を変えた

英オックスフォード大留 宿人第1号になりました。最近学時代の昭和59年から1年余 になってスー・チー氏と知り合 った人からは『近寄りたくない 氏に下宿したそうすね 困気の彼女からは想像できな 読んできたとき、人懐っこい笑 顔で『Hi(ハイ)』と声を掛 けられました。その2年後に再 び声を掛けられ、彼女一家の下

「日本人学生はまじめで部屋もきっちり整理整頓され、夜まで騒ぐことはないだろうという理由でした。野菜中心の彼女の料理を、祖國や父アウン・サン將軍の話を聞きました」

「彼女が長年の自宅軟禁や刑務所から解放されたため、『会いたい』と思い立ち、平成24年1月にミャンマーを初訪問。知人の手引きで27年ぶりの再会を果たしました。ミャンマーが劇的に変わる歴史的瞬間が来たと確信し、人生で初めてお金ではなく、スー・チー氏の目指すミヤ



ミャンマー・ヤンゴンのホテルでアウン・サン・スー・チー氏と談笑する房広治氏 平成24年2月26日

ンマー民主化を手助けしたいと「世界の中から資金を集めて、最新鋭の精米所ネットワークや環境破壊ゼロのエビ養殖システムを構築しようと考えています。ミャンマーの平均年齢は26歳。日本の明治維新と同じように急成長できる可能性は大きく、投資に見合うリターンはあ

【人生のターニングポイント】今年3月末、ミャンマーでアウン・サン・スー・チー氏主導の新政権が発 足した。

【妻】英国で働いていた平成元年に現地地知り合った日本人。帰国後の4年に結婚した。

【家族】妻と4人の娘は英国在住。自宅では日英両語が「公用語」。

【健康法】「マッサージ師を呼んで免疫力を活性化。車にはなるべく乗らず、毎日1万歩は歩くようにしています」